

平成27年4月定例会会議録

(平成27年4月17日)

八代市教育委員会

八代市教育委員会 4 月定例会会議録

- 【開催日】 平成 27 年 4 月 17 日（金）
- 【場所】 八代市千丁支所 2 階 庁議室
- 【出席者】 北岡 博 教育長
高浪 智之 委員
小嶋 ひろみ 委員
倉野 敏郎 委員
松永 松喜 委員
- 【出席職員】 宮村 博幸 教育部長
釜 道治 教育部総括審議員兼次長
桑田 謙治 教育部政策調整審議員
宮田 径 教育政策課長
渡邊 裕一 学校教育課長
櫻井 幸枝 学校教育課審議員
有馬 健一 教育施設課長
澤田 宗順 生涯学習課長
樋口 昭彦 教育サポートセンター所長
福原 透 博物館未来の森ミュージアム副館長
- 【事務局】 山村 悟 教育政策課副主幹兼教育政策係長
北田 優子 教育政策課参事
内田 隆之 教育政策課主任
- 【審議事項】 <議事案件>
(継続審査分)
・八市教委議第 4 号 八代市立学校規模適正化基本計画（第 1 次後期）について
- <報告案件>
・報告第 5 号 臨時代理報告・八代市教育委員会事務局職員等の人事異動について
- ・報告第 6 号 平成 28 年度から使用の八代地区中学校教科用図書採択関係事務日程案について

(午後 2 時 56 分開会)

【発言要旨】

北岡教育長

それではただ今から、教育委員会4月定例会を開会いたします。早速、議事に入っていきたいと思いますが、まず、本日の議案の中の、八市教委議第4号・八代市立学校規模適正化基本計画（第1次後期）につきまして、適切な審議環境を確保する必要があると考えます。これまで同様に秘密会にすることが適当と考えますが、委員の皆さまから何か御意見はございませんか。よろしいですか。

（「はい」と呼ぶ者あり）

北岡教育長

それでは、委員の皆様の全員の御賛同をいただけるようですので、それではお諮りいたします。八市教委議第4号・八代市立学校規模適正化基本計画（第1次後期）については、非公開すなわち秘密会とすることに御異議ありませんか。

委員一同

はい。

北岡教育長

それでは、御異議なしと認め、本件については秘密会とすることに決しました。それでは、本議案を審議する際は、事務局の方で秘密会としての対応をよろしくお願いします。

続きまして、本日の議事の進め方についてお知らせいたします。本日の議題3件のうち、まず報告第5号、報告第6号を審議した後、議事を一時中断して各課かいからの連絡事項に移りたいと思います。それが終わりました最後に会議を秘密会として、八市教委議第4号・八代市立学校規模適正化基本計画（第1次後期）についての審議を行います。よろしくお願いいたします。

それでは報告第5号・臨時代理報告・八代市教育委員会事務局職員等の人事異動について、執行部より説明をお願いします。

宮田教育政策課長

はい。

北岡教育長

宮田教育政策課長。

宮田教育政策課長

はい、それでは報告第5号・臨時代理報告・八代市教育委員会事務局職員等の人事異動について御報告します。報告案件の1ページです。

本年3月11日から4月1日までの期間中に教育委員会事

務局職員等の人事異動を実施しました。今回、課長に相当する職以上の異動については、2ページに掲載しておりますように3月11日付の退職が1名、12日付の受け入れが1名、31日付の退職が5名、4月1日付の出向が4名、採用1名、受け入れ承認6名となっております。

教育委員会の課長に相当する職以上の職員の任免につきましては、同規則第2条第1項第9号の規定によりまして、教育委員会の議決を得なければならないことになっておりますけれども、緊急やむを得ず教育委員会を招集するいとまがなかったために、同規則第4条第2項の規定に基づきまして、教育長が事務の臨時代理を行いました。そこで、今回の人事異動に関して教育委員会に報告をするものです。

北岡教育長

はい。ありがとうございました。今、説明がありましたが、お尋ね等ございませんでしょうか。よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

北岡教育長

はい。それでは次に、報告第6号・平成28年度から使用の八代地区中学校教科用図書採択関係事務日程案について、執行部より説明をお願いします。

渡邊学校教育課長

はい。

北岡教育長

はい、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

それでは報告第6号につきまして説明します。教科用図書、いわゆる教科書につきましては、法令で4年ごとの採択替えが義務付けられておりますが、4年前に学習指導要領が改定され、新たな教科書が採択された訳ですが、それから4年経過をいたしておりますので、28年度に備えて本年度採択の準備をいたします。採択協議会から教科用図書選定委員会に研究を下ろし、それを具体的に教員が教科書研究会で調査を行います。それを教科用図書選定委員会に報告し、採択協議会で採択の答申案を作成し、そして8月前半になるかと思っておりますが、八代市教育委員会、氷川町教育委員会、それから組合立の教育委員会にこの採択協議案を持ち帰りまして審議をいただいて、そこで同意が得られましたならば、一番下の第3回採択協議会、8月11日を予定しておりますが、八代地区での共同採択へと至る運びになっております。このようなスケジュールで本年

度、来年度の中学校教科用図書採択のための事務を、本市教育委員会の学校教育課内に事務局を置いて進めていきたいと考えております。教育委員会の皆さまには8月前半に採択案の審議をお願いしたいと思っております。以上です。

北岡教育長 はい。ありがとうございました。私から一つ質問させていただいていいですか。最初の第1回採択協議会ですが、これは日程の変更は可能ですか。

渡邊学校教育課長 はい。可能です。

北岡教育長 はい、わかりました。はい、倉野委員。

倉野委員 教育委員が出席をしなければならない、あるいは協議に参加しなければならない、そういうのがわかっていると思いますが、そこを教えてくださいと思います。

北岡教育長 学校教育課長。

渡邊学校教育課長 教育委員会へ採択協議会採択案を持ち帰り、審議というところが教育委員の皆さまに審議いただくところです。さらには教科書展示会を行います。その期間に教育委員の皆様にも教科書を見ていただきたいと思っております。これは、御都合のつく時間帯に見ていただければと思っております。場所と期間についてはまだ未定ですが、御用意させていただきたいと思えます。以上です。

北岡教育長 はい、ありがとうございました。採択協議会関係の会議に教育委員さんが御出席されるということはないということによろしいですね。

渡邊学校教育課長 はい。

北岡教育長 そこで協議されたことを持ち帰って、教育委員会で御審議いただくということで。他にお尋ね等ございませんでしょうか。

倉野委員 今のですね、第3回採択協議会、8月11日火曜日とありますが、これの出席はないですね。

渡邊学校教育課長 はい、ありません。

倉野委員 ありがとうございます。

北岡教育長 ほか、よろしいですか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

北岡教育長 それでは、示してあります日程に基づいて、若干、日にち等が変わる場合もあるかもしれませんが、大きく変わることはないと思いますので、これに基づいて進めていくということで御認識いただければと思います。また教育委員会への採択案を持ち帰って審議をいたします時にはよろしく願いをいたします。それでは議事を中断しまして、次に連絡事項に入りたいと思いますが、執行部よりお願いします。

宮田教育政策課長 はい。

北岡教育長 はい、宮田教育政策課長。

宮田教育政策課長 それでは第1回総合教育会議について御連絡します。この度の教育委員会制度の改正に伴いまして、市長と教育委員会の連携を図るために総合教育会議が設けられますことは、既に委員御承知のとおりでございますけれども、市長の方からもなるべく早く会議を設けたいとお話しもございまして日程を設定しました。5月19日火曜日の午後4時から約1時間程度を予定しております。この日程に関しまして、委員の皆様には事前に御相談をさせていただいておりませんので、まことに恐縮ですが、委員皆様の御出席を何とぞよろしくお願い申し上げたいと思います。そしてもう一つ、この会議の開催に際しまして、市長よりぜひ教育委員の皆様と懇親を深めたいという御希望もございました。それで会議の後に市長を含めました懇親会を予定させていただきたいと思います。こちらの方もあわせましてよろしくお願い申し上げたいと思います。以上、御連絡いたします。

北岡教育長 今、執行部の方から5月19日の午後4時からということで説明がありましたが、委員の皆様方、日程はいかがでしょうか。

委員一同 はい。

北岡教育長 市長がこの日くらいしか空いておられないということで。担当課、市長の日程調整しております秘書課の方と教育政策課が話しをした中でもこの時くらいというようなところであったかなというふうに聞いております。これは総務部も関係してきますね。

宮田教育政策課長 そうですね。はい。

北岡教育長 総合教育会議が市長部局というようなところで、総務部も関係してくるかと思しますので、若干、総務部からも数名、職員が出席をしてということで。それでは5月19日に第1回の総合教育会議ということでよろしく願いいたします。教育政策課の方は秘書課あたりとの調整をよろしく願いいたします。ほかにありませんか。

倉野委員 はい。

北岡教育長 倉野委員。

倉野委員 総合教育会議ですが、狙いとか、協議の内容が大体どのようなことを会議するのかがわかりますか。

宮田教育政策課長 はい。

北岡教育長 はい、教育政策課長。

宮田教育政策課長 今回の教育委員会制度の改革の狙いといいますのが、市長部局と教育委員会の連携を強化するということが中心でございまして、例えば教育委員会の予算の権限も市長部局にありますから、そういったことでの協議。それと緊急かつ重大な案件が発生した場合のですね、大津のいじめ等々ありましたけれども、そういった時に委員会と市長部局の方で連携して対応すると。そういったことに備えるという意味で、日ごろより連携を図っていくという意味での会議の創設かと理解しております。今回の会議につきましては、1回目はですね、委員さん同士の懇親と会議の要項あたりの確認という程度で考えておりますけれども、それ以降、随時、必要に応じて案件の審議を行っていきたいと考えております。以上です。

北岡教育長 では、私のほうから。まずは第1回目ということでまずは連

携をきちっとお互いが認識するということですのでよろしいですか。それともう一つ、大綱の作成に当たっての進め方についても協議は。

宮田教育政策課長

そうですね。大綱についても教育委員会で教育基本計画がありますけれども、これをベースにした形になろうかと思いますが、市長が大綱を設定するとなっておりますので、そして、この総合教育会議で審議をしなければいけないという規定になっておりますので、教育基本計画との連携性というのは必要なんですけれども、市長部局の姿勢に立った項目も加えながら、総合教育会議の中で協議を進めながら策定をしたいと思っております。

北岡教育長

大綱の策定に向けて、どうやっていくかという話をして、共通認識を図って進めていくということになるんですかね。

他には、よろしいですか。他に何か連絡事項等ございますか。各課からの連絡事項等ありませんか。はい、博物館副館長。

福原博物館未来の森ミュージアム副館長

委員の皆様、来週になりますけれども4月24日から始まる展覧会の第1弾、春の特別展覧会、豪華絢爛・長崎刺繍、という展覧会をお知らせします。八代の妙見祭は来年の秋にユネスコの登録をということで、市民の機運がだんだん盛り上がっているところですが、その機運をますます盛り上げるための第1弾、博物館の行事として展覧会を開催いたします。妙見祭が見本にしたといいますか、憧れた長崎くんちを飾る長崎刺繍の豪華な作品を一堂に御紹介いたします。県内で初公開というのはもちろん、長崎市内ですらこの企画はなかったというような企画ですので、ぜひおいでいただきますようお願い申し上げます。以上でございます。

北岡教育長

ありがとうございました。他の課からございませんか。よろしいですか。

それでは議事の方に戻りたいと思います。八市教委議第4号・八代市立学校規模適正化基本計画（第1次後期）について、会議の冒頭で秘密会とすることに決しましたので、それでは事務局の方で秘密会としての対応をよろしくお願いします。

（有馬教育施設課長、澤田生涯学習課長、福原博物館未来の森ミュージアム副館長、樋口教育サポートセンター所長 退席）

<秘密会につき、会議内容は省略。>

北岡教育長

次は会議録署名委員の指名ということで、私の方から指名をさせていただきます。本日の会議録署名委員を倉野委員、松永委員にお願いいたします。よろしくお願いたします。

それでは、これを持ちまして……。

倉野委員

すいません、その他ですね。統合関係が終わったところで、昨日の新聞を見ますと、宇城でしたか、網田小学校あたりが、ちょっとどういような、あれが付けてあったかわかりませんが、認定なんとかというふうにして、子どもたちを他のところから、そこに学べるようにという特別な何かを作ったというふうなことが出てましたよね。はっきり見てくればよかったです。これを教育委員会でやるのか、市としてそういうような方向性でいくのか、どちらかといえば教育委員会だろうと原点はですね、と思うんですが、これから先、少子化が進んでいくと思いますんで、こういう閉校せずにうまく利用するよな、そしていろんな子どもがどこかにいて学べるよな、こういうことを立ち上げていくよな考えていくよなですね、検討するよな会というのは必要じゃないのかなと思うんです。心していただければと思います。

北岡教育長

わかりました。

倉野委員

それから次に、今回もいただきました27年5月の行事予定。教育委員会関係、学校教育課とありますが、これ見た時に教育委員がどれに出ればいいのか何か例示してあると非常に助かるんですが。これ1年分、この前はいただきましたけど、ずっと見ていくと何が何かわからないようになってきて。そういうことはできないんでしょう。

渡邊学校教育課長

できますのでさせていただきます。申しわけありません。

倉野委員

これで見た時に、5月13日、そこに定例委員会というのが入っているのが、これは。

宮田教育政策課長

この定例委員会の予定です。

倉野委員

それが14日に変わったんですね。

宮田教育政策課長 はい。

倉野委員 これをパッと見た時、定例委員会、何の定例委員会とか、ちよつと迷うんですよね。よろしくお願いします。

北岡教育長 ほか、ございませんか。よろしいですか。

倉野委員 それから、昨年の場合、学校訪問の予定が示されて、どれに参加されますかとくるものですから、どれくらい出ていいものやら。参加しなければ参加しなくてすむのか、非常に迷うんですが。きちっと判断を求められている。ですから、なかなか自分としてもどこをどう選んでいいのかと非常に難しいところがある。なかなか大変だと思います。

北岡教育長 答えになるかどうかわかりませんが、昨年度、学校訪問の形態がA、B、Cとありまして、Aにつきましては教育委員長が出ていただいていたと、Bにつきましては教育委員さん方にはおいでいただく必要はないと。Cにつきましてはこれは1日あるものでございますが、これにつきましては出ていただいていたということがあります。今年度もA、B、Cという形態は変わらないということで、私の方が言うべきかわかりませんが、Aにつきましては、今回、今年度から教育委員さん方には御出席いただかなくてもいいのかなと思っております。Bももちろん指導主事あたりで対応いたします。Cにつきましては、できれば出ていただきたいんですが、それぞれ委員さん方、いろいろ役目を持っておられたり、いろんな活動をしておられるということで、どうしても日程の調整がつかないですとか、それをつけようとすると無理があるという時には、御欠席でもいたしかたないのかなというふうに思っております。自分がやっておられる活動ですとか、いろんなお仕事の関係ですとか、そういうようなもので、どうしても外せないというものまで、学校訪問があるから外して、それによってまた関係しておられる他の方々にも御迷惑をかけてということにまでは、なかなか担当課の学校教育課としてもそれ以上のお願いはできないのかなと思っておりますので、非常にあいまいな言い方で申しわけないんですけども、C訪問につきましては日程の調整がつけば、できるだけおいでいただきたいと。その中でどうしてもという時には、それ以上はご出席をどうしてもお願いするということはございませんので、遠慮なく今度の何月何日の時には出れないよということでお伝えしていただければ結構かなと思ってお

ります。

倉野委員

よろしいですか。今ので大分気持ちがすっきりしてきました。他の方がどれくらい出ていらっしゃるのかなということを考えるし、自分が少なすぎてサボつとると、とられはしないかなと。今できるだけCに参加してくれということですからすっきりいたしました。それで仮にCに出た時、どういう自分の訪問をして、感じて、何をどのように発言していいのか。その付近が非常に迷うんですね。そこは考えなくて自由に言ってよろしいですか。

北岡教育長

私の方から。時間の制約もあってですね、次々に決められたスケジュールで一日ぎりぎりいっぱいやっておりますので、時間の区切りというのもあるんですけども、そういう中で学校長あたりといろいろお話しをしたり、種々の場面で、例えばお気づきの場面で、学校長あたりからもですね、教職員あたりに対しての伝え方ですとかお気づきになられた点というのをお伝えされて、校長から指導してくださいとか、例えば、このようなことを進められるとよくなりますよとか、というような助言をされるというのは結構かなと思います。

倉野委員

よろしいですか。どこで発言をして、この会の時に発言を求められているのか、あるいは、ここで発言をしていいのか、そこら付近がわかりにくいという点がありました。それで、昨年を振り返ってみますと、非常に迷ったものですから、今日は黙っておこうとか、そういう気持ちになってますと、教育長から指名がよくきました。だから指名されて発言するというようなことが多かったと思うんですが、何かあればこの会議の時に。例えば、去年参加した中で、指導主事の方を含めれば、もう一つは管理職の方から学校経営についてのお話しをしていただく、そしてまたそこに意見を述べるこの会もありましたですね。それからもう一つは、教科指導員の方が入っておられる会、3つの形があったような気がするんです。だからどこでどういうふうに発言をしていいものやら、非常に迷っていました。そこ付近がもう少しはっきりすると。もちろん、学校長と経営あたりについて話しをする時の意見というのは、それにふさわしい意見を述べればいいわけでしょうけども。できたら3つの形態に当てはまることがあったらどうぞ、となるのか、もう時間がないのによくしゃべるなどと言われるのもどうかなと思うものからですね。その付近を一つ。

北岡教育長

学校教育課から何かお話しできますか。

渡邊学校教育課長

校長の立場を経験した中でお答え申したいと思うんですけど、校長としては教育委員さん方に参加していただくのは、本当に励みになります。褒めていただくこともあるかもしれませんが、課題を的確に指摘していただけますので、学校経営に関する御指摘が一番ありがたいなと思っております。そういった指摘については、校長との面談あるいは学校概要説明を午前中にいたしますけれども、その場が一番いいのかなと思っております。教科研究委員や指導主事と一緒に場がございますけれども、それは授業を通しての打ち合わせが主でございますので、そういったところの直接的な指導に関する部分では、そこで発言いただければありがたいのかなと思います。最後に教育長及び課長等でお伝えする場には、これまでも必ず教育委員さん方の御意見は入れておりましたので、おおまかこの2つの部分で御発言いただければありがたいと思ってしております。以上です。

北岡教育長

教育委員さん方からいただいた御意見は、課長がお話しされたように、できるだけ中に盛り込んで付け加えて話しをしていたかと思えます。

倉野委員

別の件でいいでしょうか。今ちょうど学校で人事異動が行われて新しい体制で学校の職員の組織とか、そういうようなものが決められていっていると思いますが、いろいろと耳に入ってくることもあるんですけども、例えば教師の方で、このことは自分はできませんとか、こういうような発言をしたりする人があるように聞くんですね。学校で、やはり少しこの方には指導が必要だなと思われるような内容について、どうでしょうか、学校教育課あたりでそういうのを把握するという機会がございますかね。

北岡教育長

はい、学校教育課長。

渡邊学校教育課長

一番把握しているのが学校訪問で、校長との人事に関する聞き取りの時間をとっておりますので、全てのA、B、C、全てでとっておりますので、それで御発言のあった内容も含めて、あるいは、頑張っている人も含めて把握するようにしています。

倉野委員 学校訪問でですね。

渡邊学校教育課長 はい。

倉野委員 例えば、教師がそういう発言をしないにしても先生方がよく御存知で、例えばこの先生には年齢からいうと、この学校の中心になってもらわないといけないというような年齢の方で、担任を任せられないとか、こういう方がかなりあるように聞くんですけども、それをそのまま放っておくとうかと思うんですが。ひどくなれば県の指導力不足教員という形で挙げられて、指導をするということになるんでしょうけども、八代は八代でそういうことがあった時に、もちろん学校長から指導していただくというようなことが一番身近だと思いますけれども、何らかの形で第三者の方も、一緒に入ってそういう方に指導をしていくなんてことは、やる必要があるんじゃないかなと考えるんですね。やらん者が得していくというやり方ではどうかなというふうに考えますし、学校自体もそういう方が出てくると意気消沈と言いますか、そういうことだって起こり得るかというふうに思いますので、何らかの形でそこら付近を検討する必要があるのかなと。解決策はありませんけども、そういうのをちょっと心配するんです。

北岡教育長 わかりました。今お話しをされましたが、なかなか難しいところがあって、いろんな職場でも似たようなケースが多々あるのかなと思います。中心を担って行ってほしい段階に来ているのに逆に若い人の方が頑張っているというような状況だったりですね。思うようにいかない。なかなか指導してもなかなか難しいというところが確かにあって管理職も苦勞しているという場面もあるのかなと思います。またこれはどのようなやり方ができるのか、またどのような指導をしていくと効果的なのかというのは検討する必要があるのかなと思います。よろしくお願いします。

倉野委員 すいません。マイナス面ばかり言いますと、今の認識が学校内だけでとどまっておればいいのですが、もう保護者あたりとか、子どももですね非常に不信感を持っていて、異動等でその方が定期異動になりますと、非常に保護者がにこにこして話しをしている。実際にあるわけですね。何年苦勞しましたねとか、そういうことだって言われる方もありましてですね。何とかやっぱりに言くとそういう方を再生じゃないですけど、力は持

っておられると思います。やっぱり気持ちの問題というのが非常に大きんじゃないかというように思うんですね。だから、その精神的なものであれば、かなり改善されることはあるんじゃないかというふうに考えるんですけど、何も手を打たずにそのまましておくようなことはどうかなと思いますんで、ぜひ検討する必要があるかなということで提案させていただきます。

北岡教育長

このことにつきましては担当課でももちろんですが、検討していきたいと思います。ほかございませんか。よろしいですか。

今日は貴重な御意見をたくさん出していただきまして本当にありがとうございました。それではこれもちまして教育委員会4月定例会を閉会いたします。ありがとうございました。

(午後4時5分閉会)